

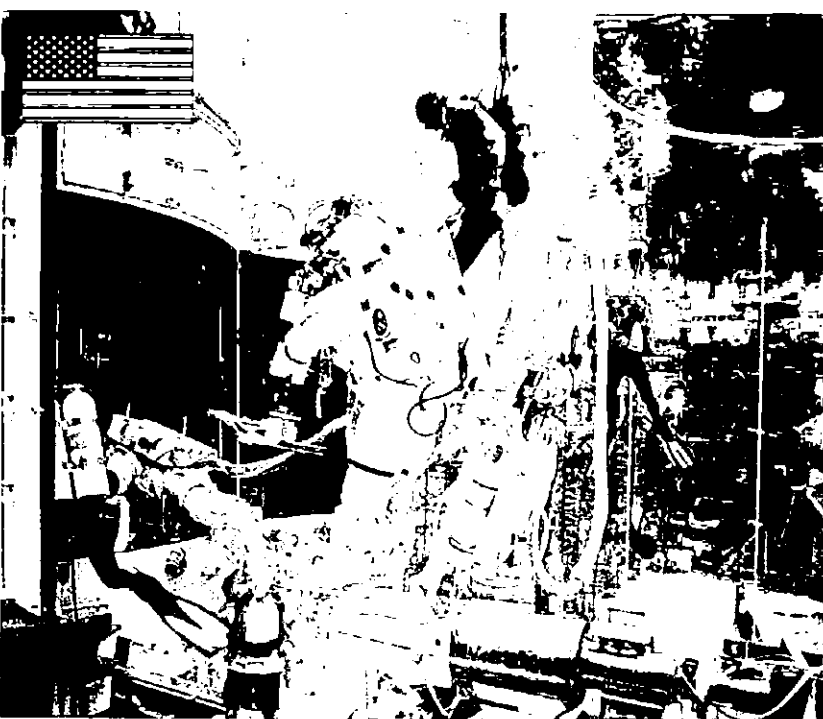
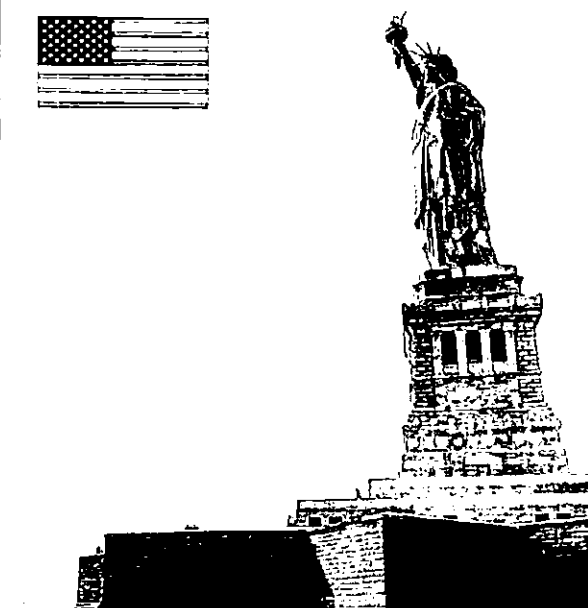


テレビでもよく見るニューヨークは、アメリカ合衆国のどのあたりにあるのかな？



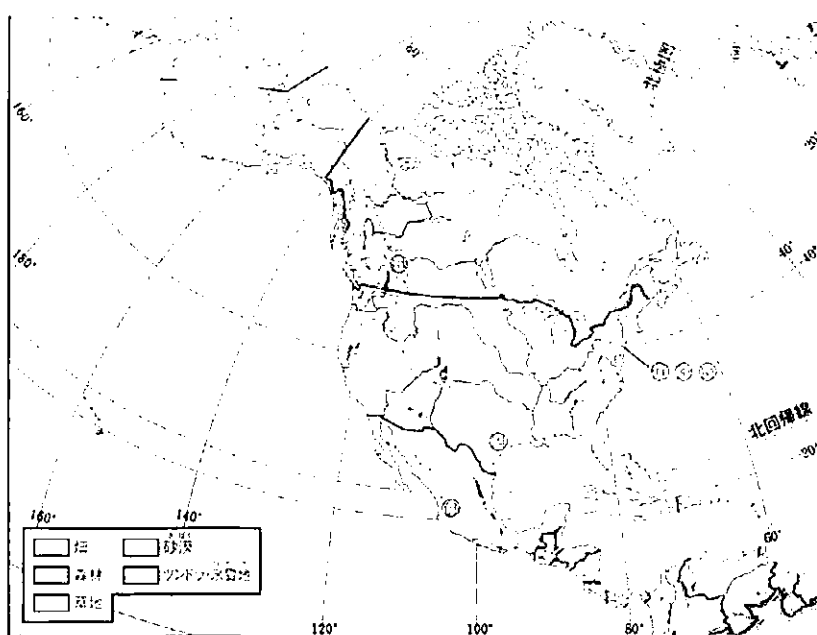
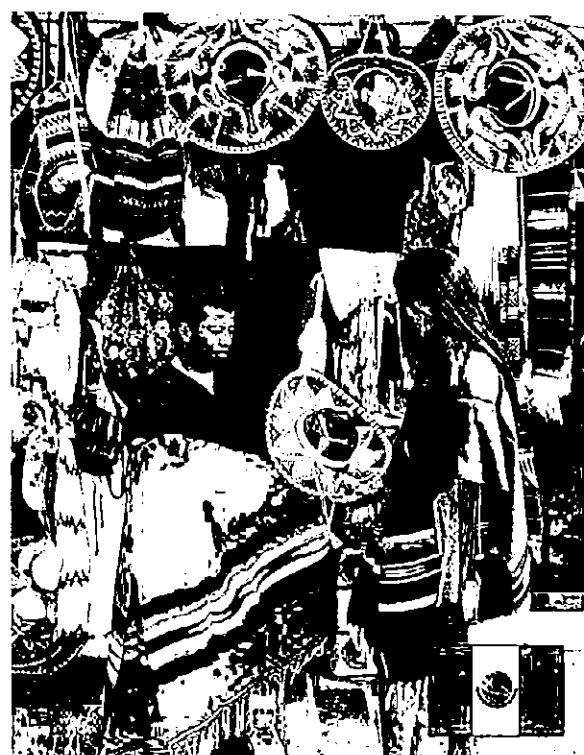
◎ニューヨークの中心、マンハッタン島の町なみ(アメリカ合衆国、2013年撮影) ニューヨークは、世界の政治や経済に影響を与える大都市です。 ◎ p.76, 78, 85

◎自由の女神像(アメリカ合衆国、ニューヨーク、2013年撮影) この国の独立100周年を記念して、フランスから贈られた像です。かつて大西洋をわたってきた移民が、最初に目にしたのがこの像でした。 ◎ p.78



◎宇宙飛行士の訓練(アメリカ合衆国、ヒューストン、2008年撮影) ◎ p.83





世界の諸地域 北アメリカ州

①民族衣装のみやげもの店(メキシコ、テピク近郊) 強い日差しをさえぎるためのつばの広いソンブレロという帽子は、この国のみやげものとして人気があります。 ⑤p.76

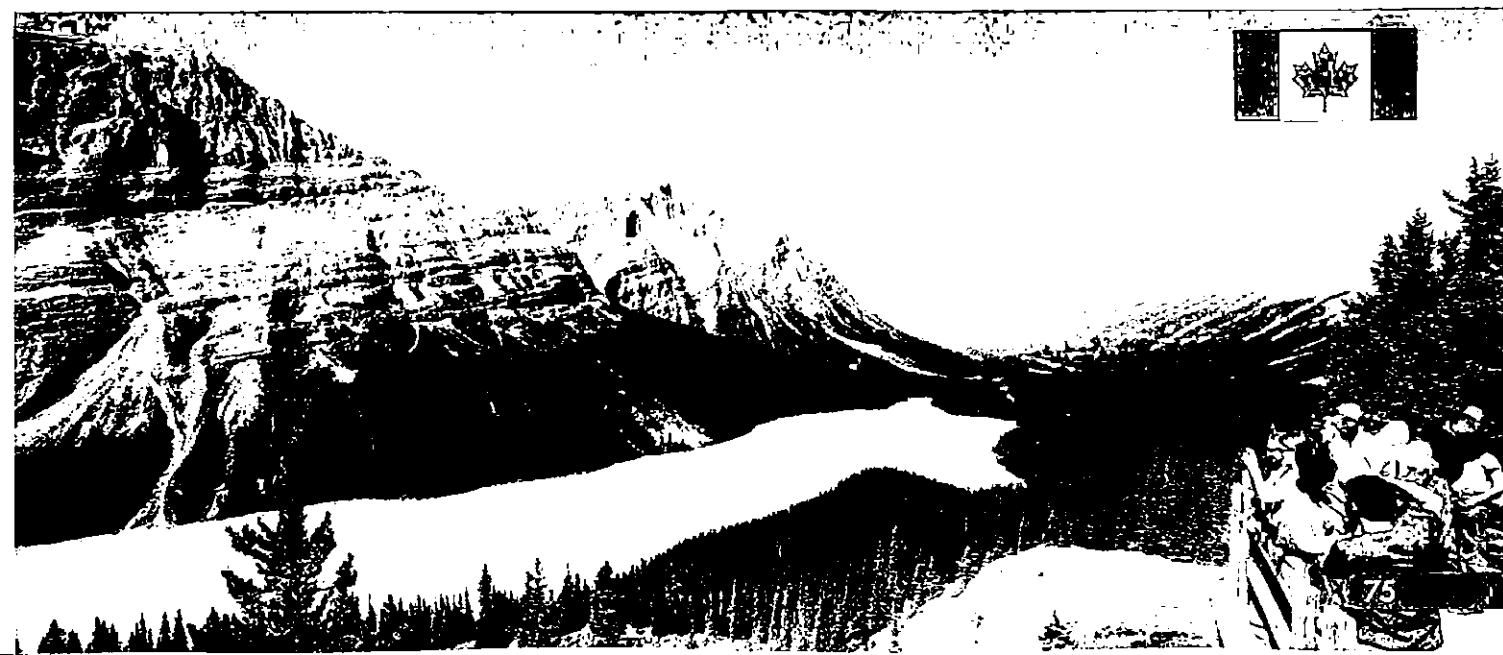


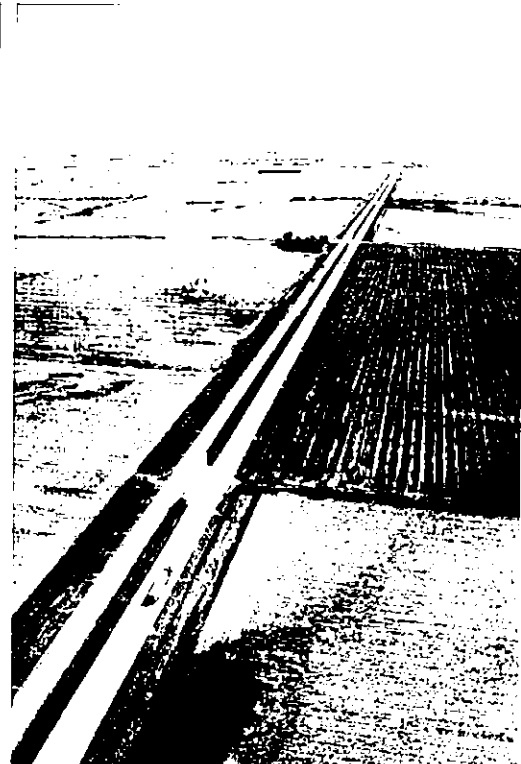
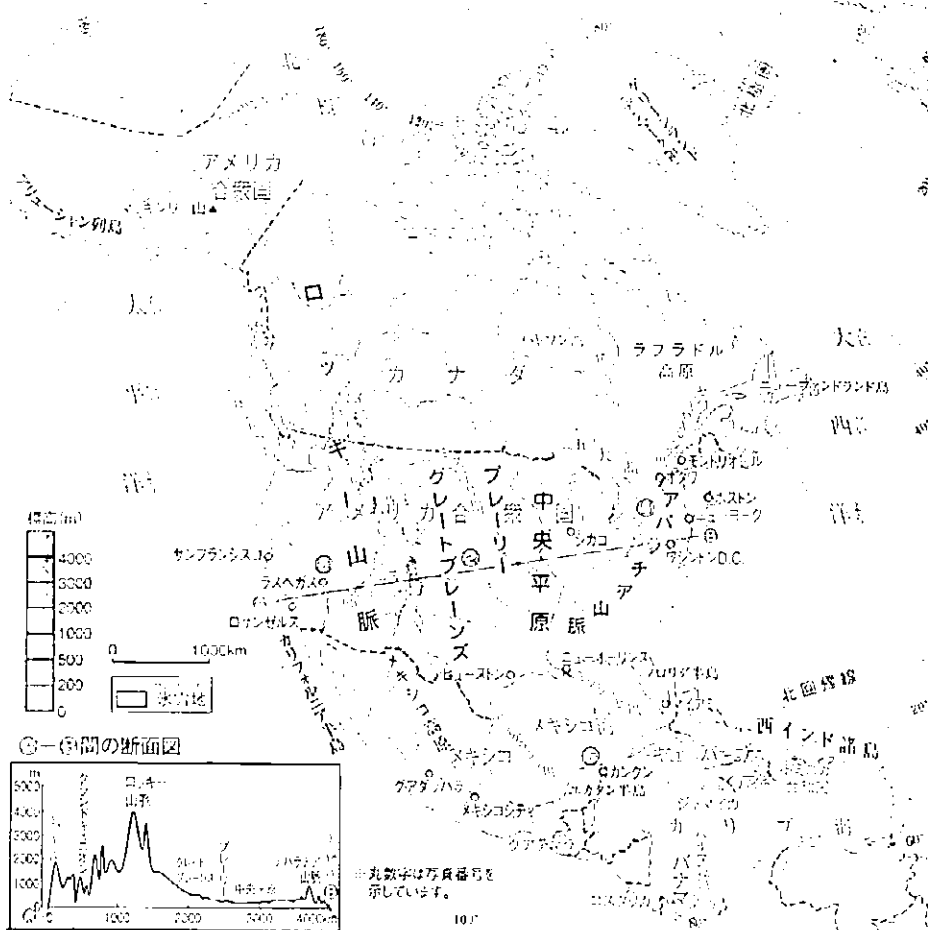
探してみよう

写真①～④の位置を、地図上で確認しましょう。

②かずかずのミュージカルが上演されるブロードウェイ(アメリカ合衆国、ニューヨーク、2010年撮影) ミュージカルは、ヨーロッパからもちこまれた歌劇がアメリカ合衆国で独自の形態になったものです。 ⑤p.78

③ロッキー山脈(カナダ、バンフ) ロッキー山脈の山々と美しい湖を見に多くの観光客が訪れます。 ⑤p.76





北アメリカ州の 自然環境

問題・ 広大な平原と大きな山脈がある北アメリカ州の自然環境には、地形や気候にどのような特色がみられるのでしょうか。

山地と平野が
織りなす地形

北アメリカ州には、カナダ、アメリカ合衆国、メキシコからパナマにいたる北アメリカ大陸の

国々と、西インド諸島の国々があります。カナダは日本の約 26 倍、アメリカ合衆国は約 25 倍の面積をもち、大陸の大半をしめます。

アメリカ合衆国の西側には、標高 4000m をこえる高山が^{ちゅうさん}つらなるロッキー山脈が南北にのびていて、山が^{やま}つくり出す雄大な景色は、観光客に人気です。東側には標高 1000m ほどのなだらかなアパラチア山脈が^あつらなっています。二つの山脈の間には、グレートプレーンズ、プレーリー、中央平原などの広大な平野があります。グレートプレーンズとプレーリーはおもに農地として利用されています。五大湖の南側にある中央平原には、北アメリカ大陸で最長のミシシッピ川が流れ、多くの川と合流しながらメキシコ湾に注ぎます。

大西洋岸の平野には、ボストン、ニューヨーク、ワシントン D.C. など、政治や経済の中心となる大都市が集中しています。

面積
1億3616万km²

アジア 23.4%	ヨーロッパ 16.9	アフリカ 22.3	北アメリカ 18.0	南アメリカ 13.1
--------------	---------------	--------------	---------------	---------------

人口
71億6210万人

アジア 60.0%	ヨーロッパ 10.4	アフリカ 15.5	北アメリカ 7.9	南アメリカ 5.7
--------------	---------------	--------------	--------------	--------------

ヨーロッパはヨーロッパが熱い ぶくんでます、

 グレートブレインズとブレイリー

グレートプレーンズはロッキー山脈の東に広がる平原です。カナダからテキサス州まで南北に長くのびており、降水量が少ないので、たけの低い草原がみられます。プレーリーは、グレートプレーンズの東に広がる草原です。グレートプレーンズより降水量が多いので、自然の植生ではたけの長い草が生えています。



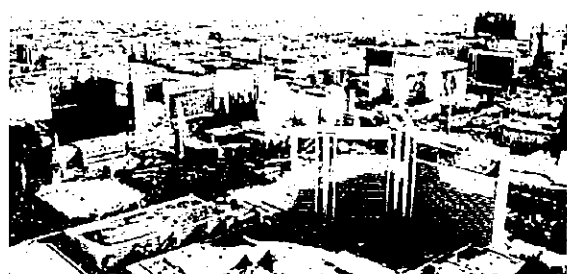
①冬のナイアガラ滝(カナダ、オンタリオ州、2012年1月撮影)



②ビーチリゾート(メキシコ、カンクン、2012年3月撮影)

砂漠につくられた街、ラスベガス

娯楽の街として知られるラスベガスは、砂漠の中につくられた大都市です。年降水量は100mm程度と少なく、夏は40℃をこえるほどの厳しい暑さになる日もあります。もともとは砂漠の中の小さな街でしたが、コロラド川に建設されたノーバーダムによって、街に水と電気が供給されるようになり、開発が進みました。現在ではカジノやホテルのショーなどが観光客の人気を集め、世界中から年間3000万人以上が訪れる都市になりました。



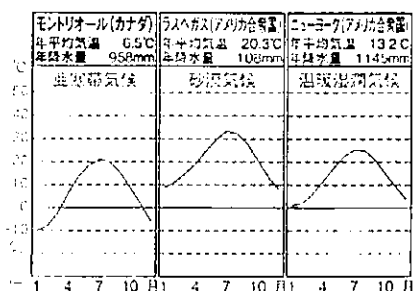
③ラスベガスの町なみ(アメリカ合衆国、2008年撮影)

熱帯から寒帯までの多様な気候

北アメリカ州は、北極海にのぞむところから赤道付近まで広い地域にわたります。その

ため、熱帯から寒帯までのさまざまな気候がみられます。アラスカ州とカナダは、ほとんどが亜寒帯(冷帯)か寒帯です。一方、フロリダ半島の南部や、ユカタン半島、西インド諸島は熱帯で、マイアミやメキシコのカンクンなど、世界的に知られるリゾートもあります。

アメリカ合衆国の気候は、西経100度付近を境にして、東側の大西洋沿岸からメキシコ湾沿岸にかけては温暖で湿潤です。西へいくほど降水が少なくなり、南西部には砂漠気候もみられます。太平洋岸のカリフォルニアは温暖で夏に降水が少ない地中海性気候となり、オレンジやグレープフルーツなどのかんきつ類や乾燥に強いぶどうが栽培されています。熱帯や温帯の広がるメキシコ湾に面した地域は、秋にハリケーンがたびたび発生し、風雨や洪水による大きな災害にみまわれることがあります。



④北アメリカ州のおもな都市の雨温図(理科年表 平成27年)

❶ おもに8月から10月にかけて、カリブ海やメキシコ湾で空気が温められることで発生する、台風に似た熱帯低気圧のことをいいます。

図解1-3・北アメリカ大陸の東側と西側にある山脈名と、その間に広がる平野を図形で確認して、書き出してみましょう。

図解1-4・アメリカ合衆国の気候を、「西経100度」という語句を用いて、東と西に分けて説明してみましょう。

次のページ
から

世界に影響を与える産業と文化に注目して

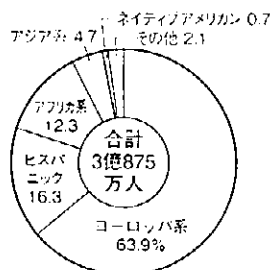
さまざまな民族が集まることで国が形づくられてきた北アメリカ州の特色を、世界に影響を与える産業と文化に注目して、追究していきましょう。



ニューヨークなのに、浮空の看板があるのはなぜだろう？

◎ニューヨークの中国人街(チャイナタウン)(アメリカ合衆国、2006年撮影)

移民の歴史と 多様な民族構成



◎アメリカ合衆国の人種・民族構成(2010年)
(US Census 2010)

■ アメリカインディアンのほか、エスキモー(カナダではイヌイットとよばれる)などの人々をさします。

【背景】・北アメリカ州はどのような経緯を経て、多様な民族が集まる地域となったのでしょうか。

集まる多様な
文化

ニューヨークの街を歩くと、英語ではなく漢字
→ p.74 C, 75 C
やイタリア語の看板がめだつ地区があり、そのよ

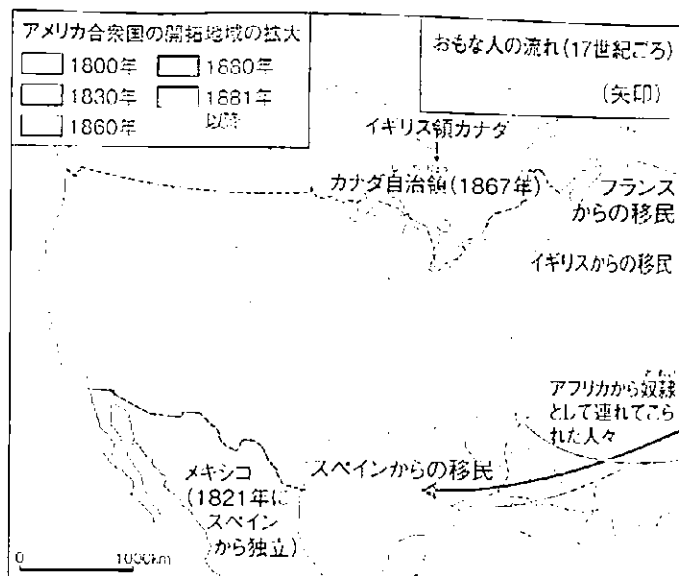
うな地区ではそれぞれの国の料理や文化を楽しむことができます。なかでも、中華料理やイタリア料理は、地元の人々だけでなく、ニューヨークを訪れる外国人にも親しまれています。また、アフリカ系の人が多い地区にある劇場も人気で、おおぜいの客が集まります。

先住民とヨーロッパ
からの移民

北アメリカにはもともとネイティブアメリカン^①とよばれる先住民が住んでいました。

しかし16世紀に入るとスペイン人が、現在のメキシコなどに植民地をつくりました。さらに17世紀以降になると、イギリスやフランスの人々が、北アメリカ大陸の大西洋沿岸に植民地をつくりました。それらの植民地には、ヨーロッパからおおぜいの移民がやってきました。

移民としてやってきた人々は、出身国の言語や文化などをもちこんだので、アメリカ合衆国では英語を話す人が多く、メキシコでは



○移民の流入と開拓地域の拡大(Diercke Weltatlas 2008, ほか)

【大発見】開拓地域はどのように拡大していったのでしょうか。



二つの公用語があるカナダ

カナダはかつてイギリスの植民地であったことから、長い間、英語が公用語とされてきました。しかし、フランスによって開拓が進められたケベック州のように、フランス語を話す人の割合が高い地域もあります。そこでカナダ政府は、1969年にフランス語も公用語と定め、二つの言語は対等であるとししました。空港や町中で見られる標識や看板などには、英語とフランス語が併記されています。

○英語とフランス語を併記した公園の看板(カナダ、セントリオール、2005年撮影)



世界の諸地域
北アメリカ州

スペイン語を話す人が多くなりました。また、カナダにはフランス語を話す人々が多い地域もあります。北アメリカの国々にキリスト教を信仰する人が多いのもそのためです。

移民によって人口が増えてくると、海からはなれた内陸部の開拓が進み、ヨーロッパ系の人々が移り住むようになりました。その一方、それまで各地で生活していた先住民は、住んでいた場所を追われ、人口が減少しました。

世界中から移民が
集まるアメリカ合衆国

アメリカ合衆国には、その後もさまざまな民族が移り住みました。南部には広

大な綿花畑の労働力として、アフリカから奴隷が連れてこられました。また、日本や中国などのアジア諸国からも、仕事を求める人々が移住してきました。近年では、ヒスパニックとよばれるスペイン語を話すメキシコやカリブ海諸国、南アメリカ州からの移民が増えています。ヒスパニックの多くは比較的に安い賃金で働いていますが、それでも移住してくるのは、出身国よりも高い収入が得られるからです。

アメリカ合衆国では、言葉も出身国も違う人々が世界中から集まっているため、それぞれの言語や文化が尊重されています。異なる文化がふれ合うことで、ジャズやミュージカルなどの新しい文化も生まれています。そして、世界中から人が集まることは、現在のアメリカ合衆国の産業にも大きな影響を及ぼしています。



○レジで働くヒスパニックの女性(アメリカ合衆国、マイアミ、2012年撮影)



○ジャズの演奏(アメリカ合衆国、ニューヨーク) ジャズはアフリカ音楽とヨーロッパ音楽の要素が合わさっています。

【大発見】・アメリカ合衆国に移民を送り出した地域を、本文から三つ書き出してみましょう。

【大発見】・なぜアメリカ合衆国にヨーロッパの人や南アメリカ州の人が移り住むようになったのか、説明してみましょう。

どれぐらいの広さの畑が
広がっているんだろう？



大型コンバインでの収穫を請け負う人の話

5月から9月までの間、収穫時期に合わせて、契約した農家の畑の小麦を収穫していくんだ。収穫が終わったらコンバインをトラックに積んで、次の畑まで何百kmも移動するんだよ。3か月で移動する距離は日本の北海道から沖縄よりも長いんだよ。すごいだろ！



① 見わたす限り広がる小麦畑で巨大なコンバインを使った収穫の様子(アメリカ合衆国、モンタナ州、2011年撮影)

大規模な農業と 多様な農産物

② 北アメリカの農業は、世界の農業にどのような影響を与えているのでしょうか。

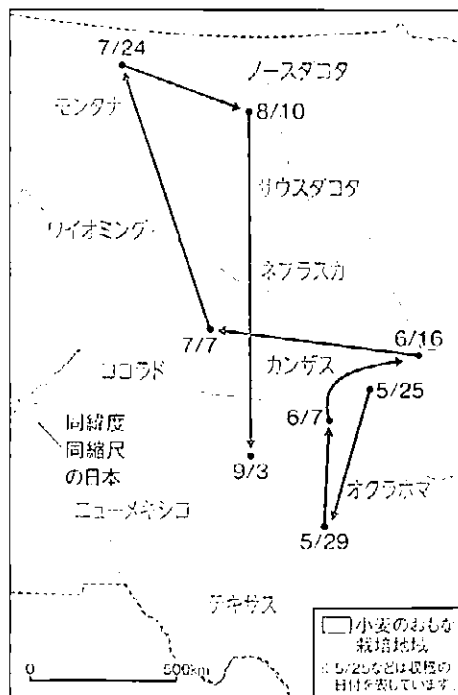
大規模な農業

アメリカ合衆国の農業は、収穫のようすからみても、とても広人であることがわかります。アメリカ合衆国の農産物の生産量は世界でも有数で、小麦、とうもろこし、大豆などが広大な土地を利用してつくられています。農家は大型機械を使い、少ない人手で、高い生産性をあげています。以前は、多くの場合、広大な農地での農作業は家族数人で行われていました。しかし現在では、労働者を雇うなどして、利益をあげることを目的とした企業的な農業経営が多くなっています。

このように多くの農産物を生産するアメリカ合衆国は、世界最大の農産物輸出国にもなっています。

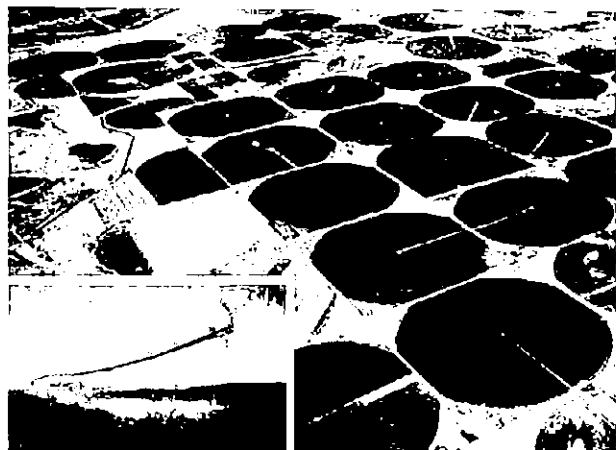
自然環境に合わせた農業

アメリカ合衆国では、地域の気候や土壌などの自然環境に合わせた適地適作の農業が行われています。とうもろこしや大豆などは、西経100度付近から東側の降水量が比較的多い地域を中心に栽培されています。一方、西経100度から西側は、降水量が少なく牧草地として利用され、肉牛の放牧がさかんです。また、グレートプレーンズなどの内陸部には豊富な地下水があり、これを利用した大規模なかんがい農業がみ



③ 収穫のために移動する進路の例(Goode's

World Atlas 2010, ほか)



◎センターピボットによる大規模なかんがい(アメリカ合衆国、コロラド州) 半径400mもある円形の農地が並んでいます。地下水をくみ上げ、回転式のスプリンクラーで散水します。



◎アメリカ合衆国とカナダのおもな農業地域(Goode's World Atlas 2010, ほか) **【活用】** 地図帳を使って、農業地域と気候帯を重ねて見てみましょう。

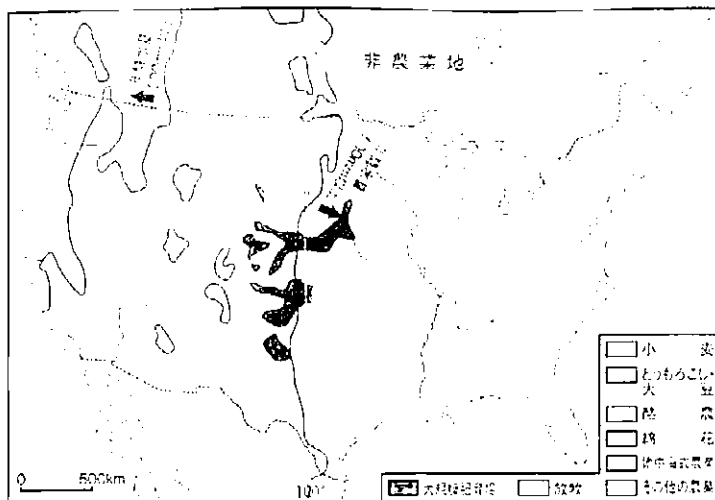
◎大規模な肥育場(フィードロット)(アメリカ合衆国、テキサス州、2005年撮影) 放牧地で1~2年ぐらい放牧された肉牛が、出荷前に集められる施設です。フィードロットでは栄養の高いえさが与えられ、肉質を良くしてから出荷されます。

られ、小麦やとうもろこしなどが栽培されています。カリフォルニア州などの温暖な地域では果樹や野菜が栽培されており、収穫の時期には、おおぜいのヒスパニックが働きにやってきます。東海岸や五大湖周辺では酪農がさかんで、ニューヨークやシカゴなどの大都市に乳製品を供給しています。温暖な南部では、開拓が始まったころから広大な畑で綿花が栽培されていましたが、現在はその規模が縮小し、大豆やとうもろこしなどの栽培が増えてきています。

世界の食料庫とそれを維持するシステム

多くの国が農産物をアメリカ合衆国から輸入しており、アメリカ合衆国は「世界の食料庫」とよばれています。そのため、アメリカ合衆国における農産物の不作や値上がりは、日本のように農産物を輸入している国々に大きな影響を与えます。

アメリカ合衆国には、気象や作付けの情報提供や、農作物の種子の開発、農産物の流通から販売など、農業に関連することを専門に扱う企業があり、それらはアグリビジネス企業とよばれています。その中でも、穀物メジャーは穀物を扱う大きな企業で、国際市場での取り引きは、世界の穀物の価格に大きな影響を与えています。



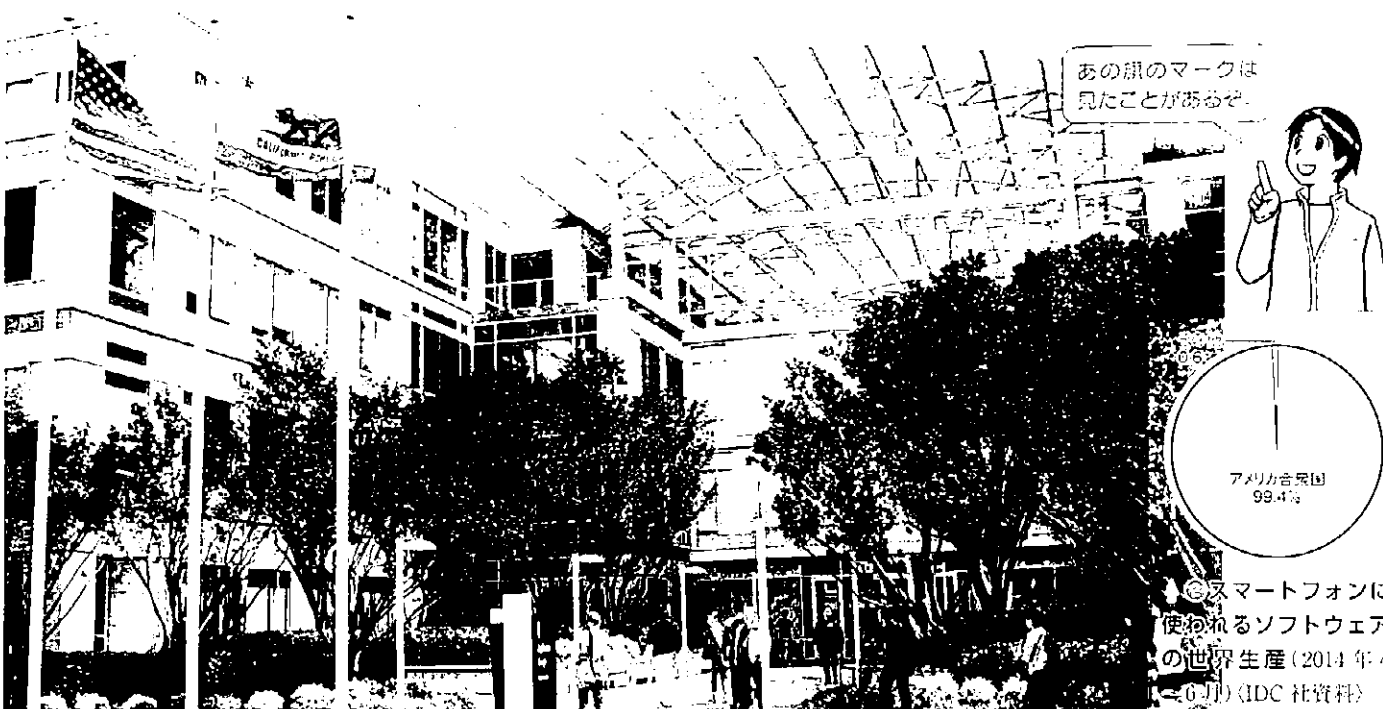
	アメリカ合衆国	カナダ
小麦	19.9%	12.8, 10.6, 10.0, その他 46%
大豆	37.7%	36.2, 11.9, 14.2
とうもろこし	41.9%	14.4, その他 43.7
綿花	33.8%	22.8, その他 43.4

◎世界のおもな農産物の輸出量に占めるアメリカ合衆国とカナダの割合(2011年)(FAOSTAT)

■ アグリビジネスを行う企業の中でも、とくに大きな数社にこのような名称がつけられています。もともとは小麦などの穀物を売買する仕事をしていた。

【活用】・アメリカ合衆国の農業には、西経100度を境にどのような違いがあるのか、本文から書き出してみましょう。

【活用】・アメリカ合衆国の農業が世界に与える影響を「穀物メジャー」の語句を用いて説明してみましょう。



◎シリコンバレーに本社をおく企業(アメリカ合衆国、サンノゼ近郊、2011年撮影)

◎スマートフォンに使われるソフトウェアの世界生産(2014年4～6月)(IDC社資料)

世界をリードする工業



◎スマートフォンやタブレットを買い求める人々(アメリカ合衆国、サンフランシスコ、2012年撮影)

先端技術産業

時代の先端をいく技術を利用して、工業製品などを生産する産業を先端技術産業とよびます。IC(→p.177)などを生産するエレクトロニクス産業や、航空機や人工衛星などを生産する航空宇宙産業、生物のはたらきを利用するバイオテクノロジーなど、さまざまな分野がふくまれます。

アメリカ合衆国の工業はどのように発展し、世界をリードするようになったのでしょうか。

私たちの身のまわりの
アメリカ合衆国の技術

スマートフォンやタブレット、パソコンのソフトやインターネットなど、私

たちの身のまわりには、アメリカ合衆国で開発された技術を用いた製品や機能があふれています。また、それらの技術を使ったネットショッピングやナビゲーションシステムなども、私たちの生活に浸透しています。

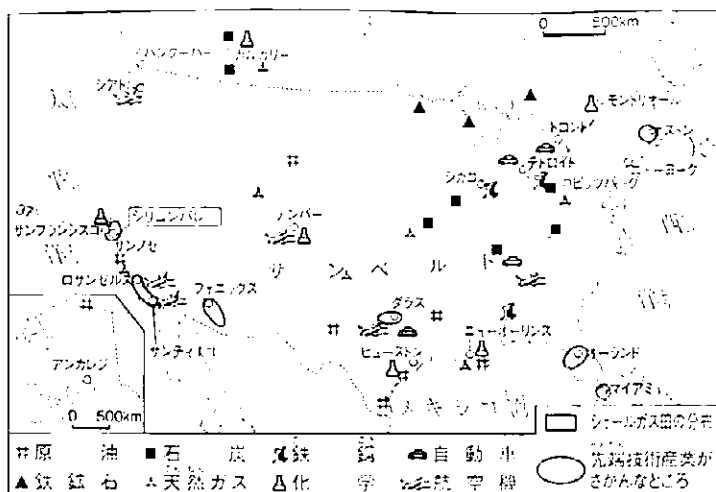
重工業から先端
技術産業への変化

北アメリカの北東部にある五大湖周辺は、石炭や鉄鉱石などの鉱産資源に恵まれ、重工業が発展しました。19世紀以降のピッツバーグでは、これらの鉱産資源を利用して大量の鉄鋼がつくられるようになり、五大湖の水運を生かして世界各国へ輸出されました。20世紀には、鉄鋼を材料とする自動車の生産がデトロイトで始まり、流れ作業を用いた大量生産方式による自動車工業が成長し、その後、この自動車生産のしくみは世界中に普及しました。

20世紀後半に、日本をはじめとするアジア諸国で生産された鉄鋼や自動車がアメリカ合衆国へ輸出されるようになると、厳しい生産競争のなかで、アメリカ合衆国は遅れをとるようになりました。



③航空機の組み立て工場(アメリカ合衆国、シアトル近郊、2013年撮影)



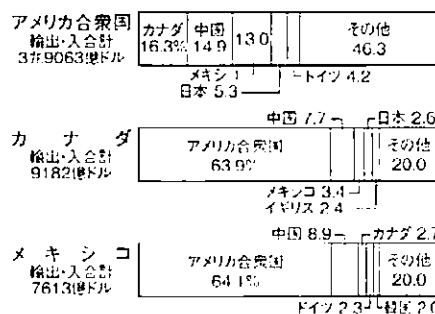
①アメリカ合衆国とカナダのおもな鉱工業(Goode's World Atlas 2010, ほか) ②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪先端技術産業は、どのような地域でさかんでしょうか。緯度に注目してみましよう。

そこで、航空宇宙産業やコンピュータ関連産業、バイオテクノロジーなどの先端技術産業にとくに力を注ぐようになり、そのための研究機関もつくられました。

先端技術産業は、おもに北緯37度より南のサンベルトとよばれる地域で発達しました。この地域は気候が温暖であるだけでなく、土地が安く手に入り、労働力が豊富であるという長所がありました。なかでもサンフランシスコ郊外にあるシリコンバレーには、先端技術産業にかかわる大学や研究機関、ICT関連の企業が集中し、日本や中国、インド、ヨーロッパなど、世界中から集まった研究者によって、高度な技術の開発が進められています。そして、ソフトウェアの開発やバイオテクノロジーなどで、世界をリードしています。

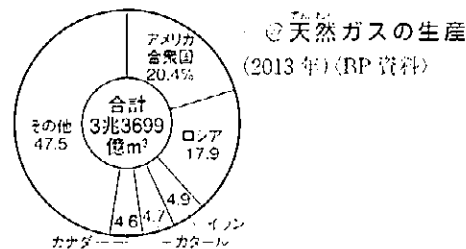
他国との結びつき カナダとメキシコには、アメリカ合衆国から自動車や機械などの工場が進出しています。これら3国は、貿易の自由化を行い、結びつきをいっそう強めました。近年では、東アジアの国々との貿易が増えており、とくに中国からの製品の輸入がのびています。また日本の自動車メーカーも、アメリカ合衆国やメキシコに工場を建設して、現地で自動車を生産しています。

現在、アメリカ合衆国に豊富に埋蔵されている天然ガスの一種であるシェールガスの開発が進み、新しい資源として注目されています。このような新しい資源の生産も、これからの世界のエネルギー供給に大きな影響を与えと考えられます。



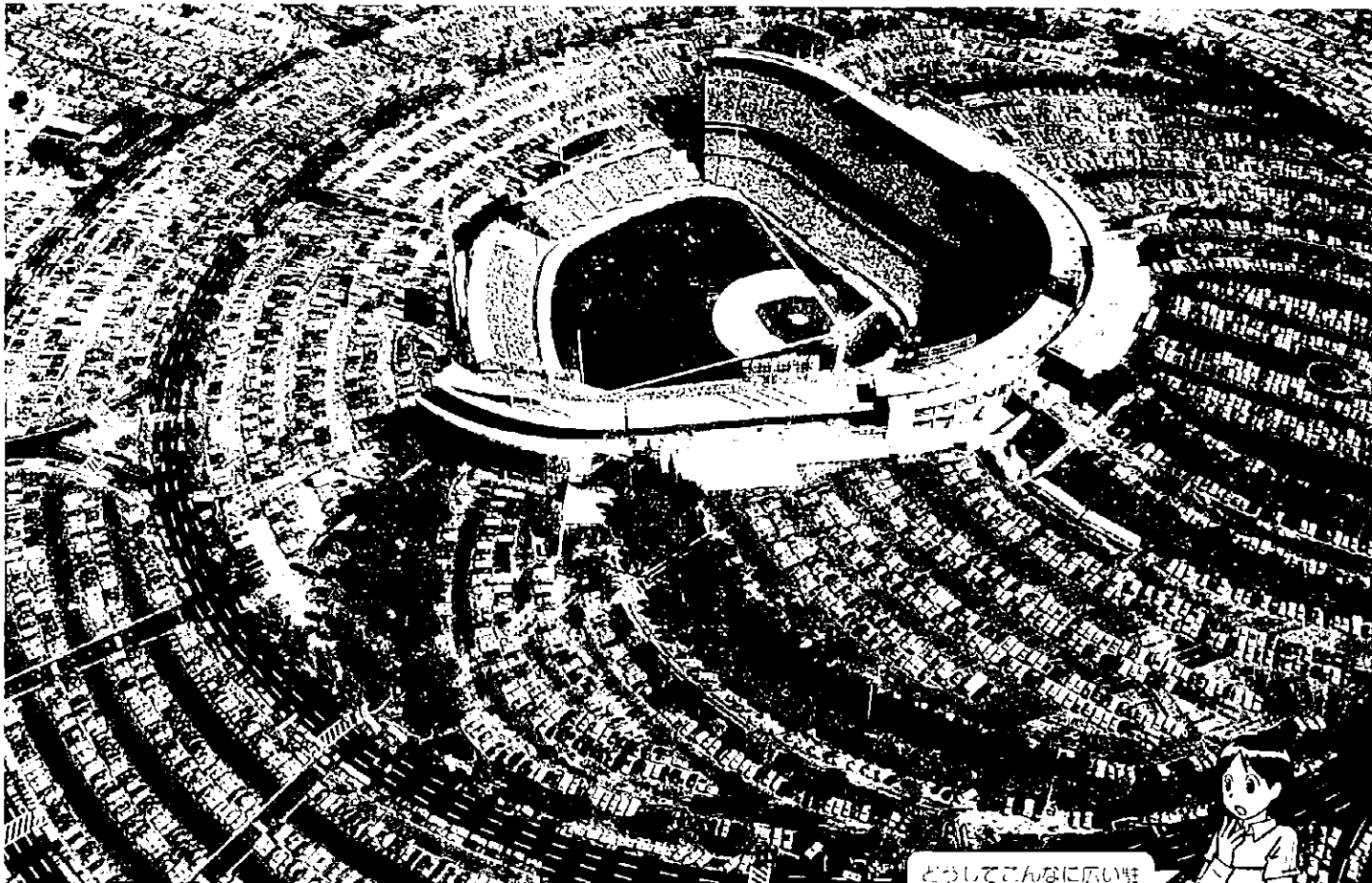
④アメリカ合衆国・カナダ・メキシコの貿易相手国(2013年)(UN Comtrade)

⑤アメリカ合衆国、カナダ、メキシコの3か国は、関税をなくし、活発な貿易が行えるように、北米自由貿易協定(NAFTA)とよばれる協定を結んでいます。



⑥⑦⑧⑨⑩⑪・先端技術産業にたずさわっているのはどのような国や地域の人々なのか、本文から書き出してみましよう。

⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿・アメリカ合衆国の工業は、どのように発展し、世界に影響を与えるようになったのか、説明してみましよう。



◎駐車場に囲まれたベースボールのスタジアム(アメリカ合衆国、ロサンゼルス)

どうしてこんなに広い駐車場が必要なのかな？



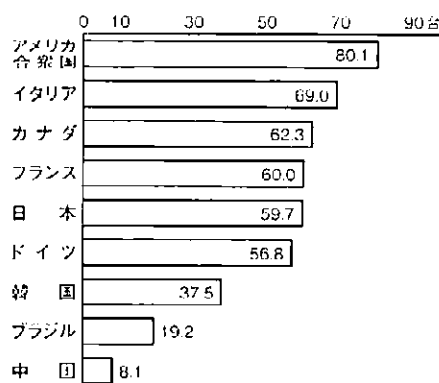
世界に広がるアメリカ合衆国の影響

アメリカ合衆国の人々の生活や文化にはどのような特色があり、世界にどのような影響を与えているのでしょうか。

車社会と人々の生活

アメリカ合衆国のベースボールのスタジアムには、大きな駐車場を備えているところがたくさんあります。これは、日常的に車を使う生活が人々に浸透しており、観戦も車で来る人がたくさんいるためです。アメリカ合衆国では、自動車の大量生産によって、世界で最初に車社会化が始まり、それと同時に、都市をつなぐ高速道路網の整備も進みました。都市の郊外には、広い駐車場をもつ巨大なショッピングセンターがつけられ、週末には、高速道路を利用したおおぜいの買い物客がやってきて、クレジットカードで食料品などを大量にまとめ買いします。

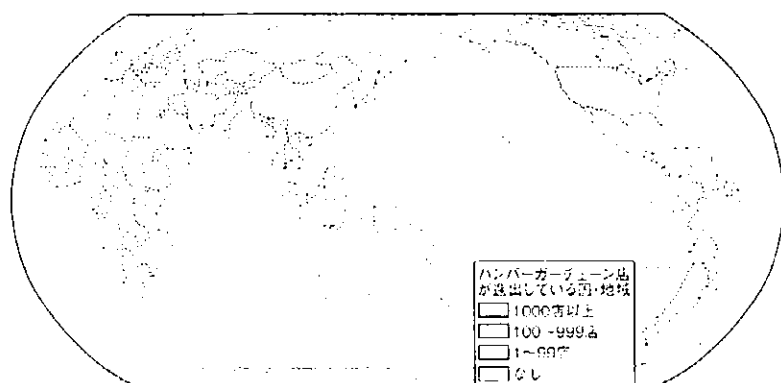
アメリカ合衆国ではものを大量に生産し、大量に消費する生活様式がみられます。その生活様式は日本をはじめ、多くの国で取り入れられるようになりましたが、このような生活を見直し、資源を大切に作る動きも世界的にみられるようになってきています。



◎人口100人あたりの自動車保有台数(2012年)(世界自動車統計年報2014、ほか)



③世界に広がるアメリカ合衆国のハンバーガーチェーンの店舗(中国、北京、2011年撮影)



④アメリカ合衆国のハンバーガーチェーンの店舗がある国・地域(2012年)
 (世界地図) 店舗の多い国や地域はどのあたりに広がっているのでしょうか。

アメリカ合衆国に広がる日本の食文化

寿司をはじめ、日本食はアメリカ合衆国で根強い人気があります。最近では健康志向を受けて、和食はさらに人気が高まっています。砂糖やミルクを使わない日本茶も注目され、スーパーマーケットなどで売られています。街には、緑茶カフェが増えたり、コーヒーチェーン店では抹茶を使った商品もできたりしました。また、アメリカ合衆国の子どもたちの昼食はサンドイッチのような手軽なものが多いのですが、日本の弁当の影響を受けて、“bento”の名でずのこんだ弁当も流行しています。



⑤日本茶をふるまう専門店(アメリカ合衆国、ニューヨーク、2013年撮影)

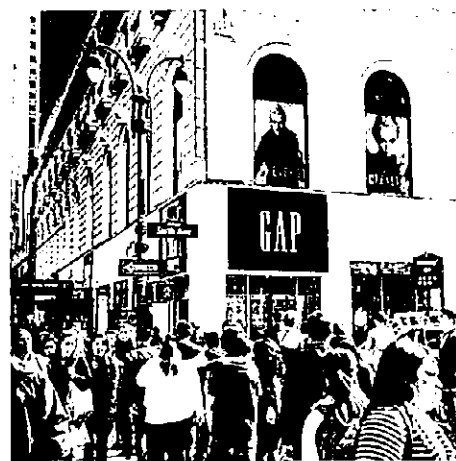
世界中に広がる文化とその影響

アメリカ合衆国で生まれて世界中に広がった文化はたくさんあります。例えば、日本でもよくみられるハンバーガーチェーンの本社はアメリカ合衆国にあり、

世界中に出店しています。また、流行をおさえつつも、低価格な衣服を販売する衣料品店が生まれたのもアメリカ合衆国で、現在では世界中に販売店や工場を展開させています。

このように、多くの国に販売や生産の拠点をもち、世界的に活動している企業を多国籍企業とよびます。アメリカ合衆国に本社をおく多国籍企業は、進出した地域の経済や人々の生活に大きな影響を与え、本国の文化を世界中に広めることにもつながっています。

またアメリカ合衆国は、生活や文化に関わることでなく、経済においても大きな影響力をもっています。とくにニューヨークには、世界中の大きな銀行や証券会社などが集中しています。ニューヨークにある大きな銀行などが倒産すると、世界的に景気が悪くなることもあり、ここでの経済活動は世界各国と強く結びついています。



⑥世界中に店舗を広げる衣料品店(アメリカ合衆国、ニューヨーク、2012年撮影)

まとめ・私たちの生活の中にみられる、アメリカ合衆国で生まれたものや文化の例を三つ書き出してみましょう。

まとめ・アメリカ合衆国の生活や文化が世界中に広がることによる影響を説明してみましょう。

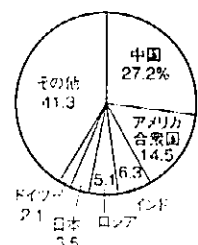
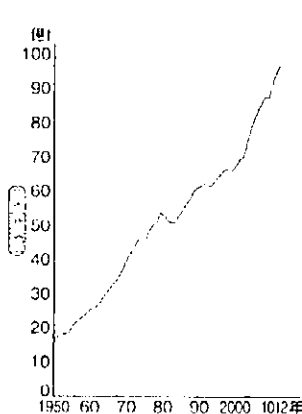
1941年8月



2004年8月



◎後退する氷河(アメリカ合衆国、アラスカ州)

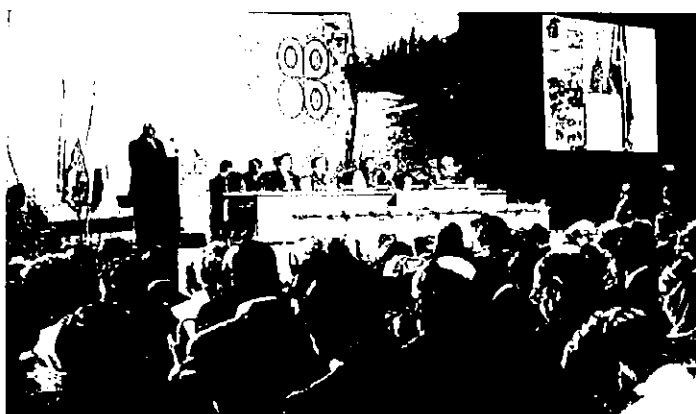


◎二酸化炭素の国別排出割合(2012年)
(CDIAC 資料)

◎世界の二酸化炭素の排出量の変化(CDIAC 資料)



◎イヌイットによるイッカクの漁(グリーンランド、カーナック、2005年撮影)



◎地球温暖化対策のための国際会議(ポーランド、ワルシャワ、2013年撮影) 2020年に始まる、新たな地球温暖化対策の具体的な基準づくりに向けて、世界各国の代表が集まり、話し合いが進められています。

北アメリカの北極圏に近い地域には、氷河や、氷河によってつくられた大小多数の湖があります。氷河が作り出す美しい景観は観光資源となり、多くの観光客を呼び寄せていますが、氷河の縮小が加速していることが、明らかになっています。また、カナダ北部やグリーンランドで狩猟生活をおくるイヌイットは、北極海の氷の減少により、犬ぞりを使って移動することや猟をすることが難しくなっており、伝統的な生活様式を保つことが困難になりつつあります。

これらの変化の背景には、地球温暖化が関係しているといわれています。地球温暖化は、二酸化炭素などの温室効果ガスの増加によって、地球にとどまる熱と宇宙空間に出る熱のバランスが崩れ、気温が少しずつ高くなることをいいます。温室効果ガスの増加は、産業の発達による石炭や原油などの燃料消費が急増したと関係しています。また、南アメリカや東南アジアの熱帯林をはじめ、二酸化炭素を吸収するはたらきがある森林が大規

模な開発(→ p.96)によって減少していることも、地球温暖化を加速させる原因となっているといわれています。

地球温暖化を防ぐためには、温室効果ガスの発生をおさえることが必要です。温室効果ガスの排出量が中国について多いアメリカ合衆国では、電力の発電に石炭や原油がおもな燃料として使われてきましたが、近年では、もやしたときの二酸化炭素の排出量が少ない天然ガスの利用が増えています。またカリフォルニア州では、大規模な太陽光発電所の建設が進められるなど、再生可能エネルギー(→ p.155)を利用した発電も増えています。

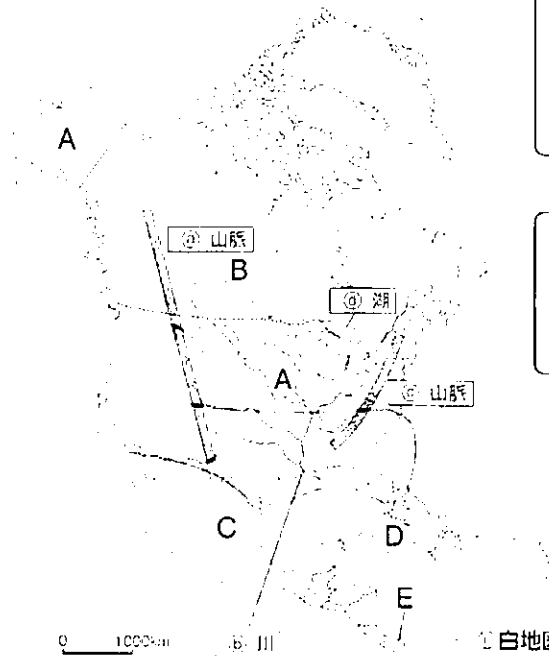
2008年から2012年までの温室効果ガスの削減目標を定めた京都議定書を採択した国々は、その削減に力を入れてきました。しかし、期限を迎えた2012年までにその目標が十分に達成できたとはいえません。今後の削減目標をめぐるっては、アメリカ合衆国や日本などの先進国に加え、中国やインドなどの経済成長のみられる国々や発展途上国も参加して話し合いが行われています。

北アメリカ州 (p.74~86)



問題①

1. A～Eの国名を答えましょう。
2. ①～④にあてはまる山脈名、河川名、湖名を答えましょう。
3. ①～⑥にあてはまる語句を、教科書をふりかえりながら答えましょう。



① (→ p.83)

- ・北緯 37 度より南の工業地域
- ・サンフランシスコ郊外の②はコンピュータ関連産業の中心地

C (→ p.79, 83)

- ・③とよばれるスペイン語を話す人々がアメリカ合衆国へ移住
- ・アメリカ合衆国から自動車や機械などの工場が進出

西経 100 度付近よりも西の地域 (→ p.80)

- ・降水量の少ない地域で④がさかん

大規模な農業 (→ p.76, 80)

- ・⑤などの内陸部は世界有数の小麦の産地
- ・穀物を扱う⑥は、世界の穀物の価格に大きな影響を与える

ニューヨーク (→ p.74, 76, 78~79, 85)

- ・政治や経済の中心となる大都市の一つ
- ・自由の女神像
- ・中国人街(⑦)やイタリア人街などの移民の街がある

⑧湖周辺の都市 (→ p.82)

- ・アトロイトでは鉄鋼を材料とする⑨の生産
- ・カナダにはアメリカ合衆国の企業が多く進出

0 1000km

⑩川

⑪白地図を使ったまとめ



問題②

北アメリカ州は、世界に影響を与える産業や生活・文化に注目して学習してきました。学習した内容をもとに、産業の特色とその背景を表にまとめてみましょう。

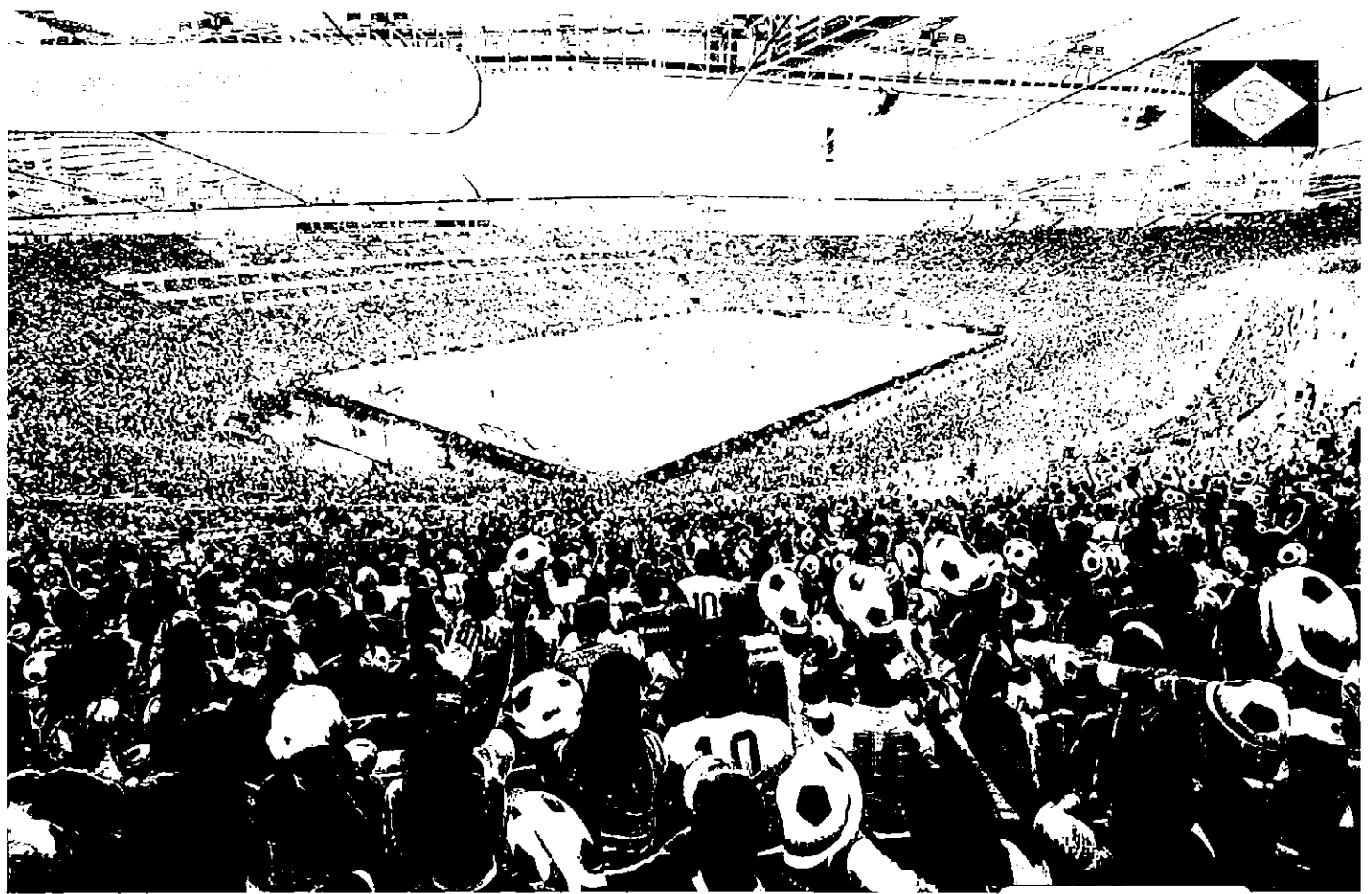
農業	特色	例：多くの農産物を世界各国に向けて輸出
	その背景	例：広大な農地で大型機械を使って生産
工業	特色	例：鉄鋼や自動車などの生産で、20 世紀には世界一の工業国に
	その背景	例：五大湖周辺の恵まれた鉱産資源を利用

⑫北アメリカ州の産業の特色とその背景についてまとめた表



問題③

北アメリカ州の学習を通して、興味をもったことや疑問に思ったことをあげてみましょう。



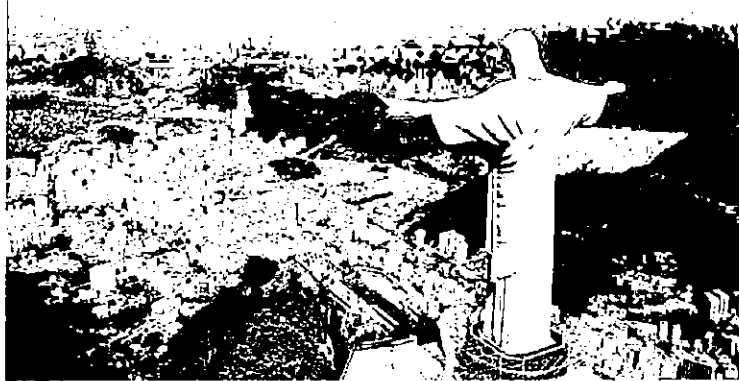
◎サッカーのワールドカップとオリンピック会場にもなったマラカナンスタジアムでサッカー観戦を楽しむ人々(ブラジル、リオデジャネイロ、2013年撮影) ◎p.98

南アメリカでサッカーが強い国にはどんな国があるかな？



探してみよう

写真①～④の位置を、地図上で確認しましょう。



◎コルコバードの丘に立つキリスト像とリオデジャネイロの市街(ブラジル、2009年撮影) 高さ40mのキリストの像は、この国の独立100年を記念して建てられました。奥には海に囲まれた市街地が見えます。 ◎p.92、98



◎ギアナ高地のロライマ山(ベネズエラ、2010年撮影) 切り立った崖は1000m近くの高低差があり、山頂はテーブル状に平らになっています。 ◎p.90

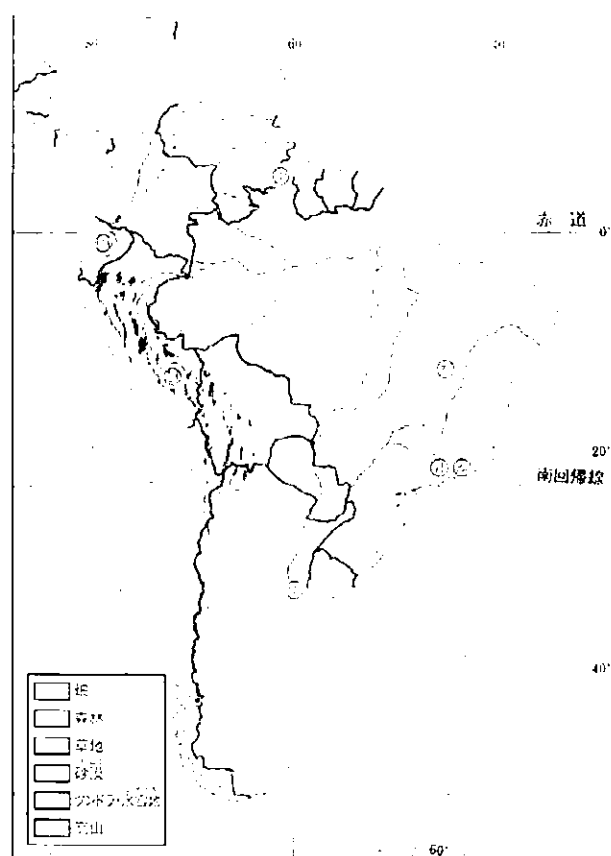
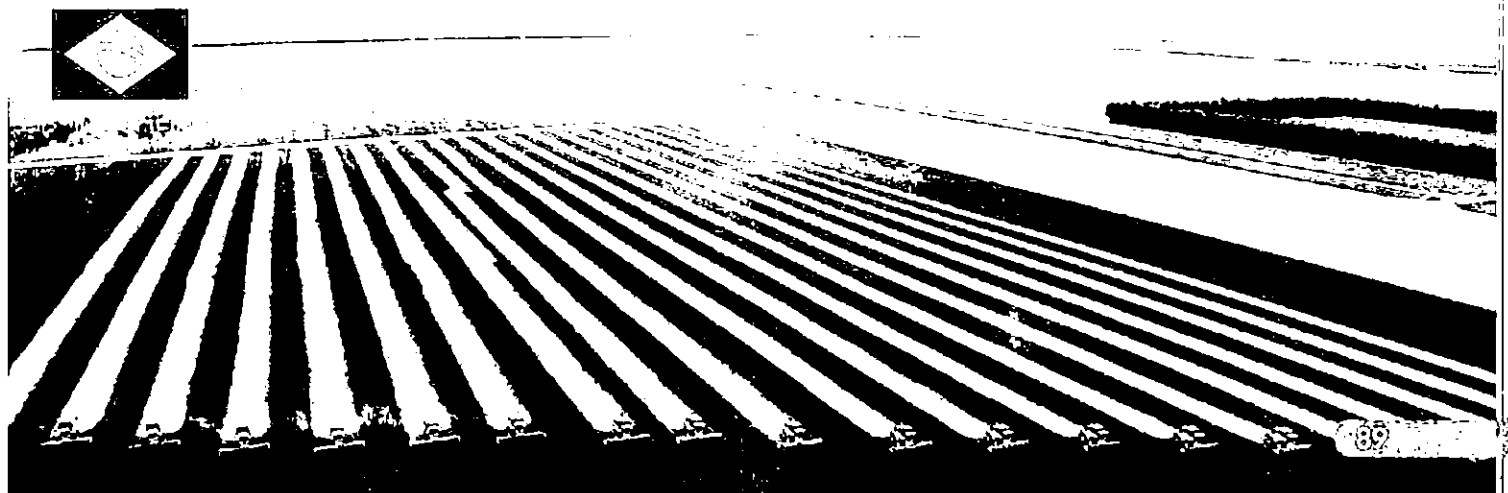


◎マチュピチュ遺跡（ペルー、2012年撮影）インカ帝国の遺跡で、山すくからはまったく見えず、「空中都府」ともいらわれています。㊦p.92

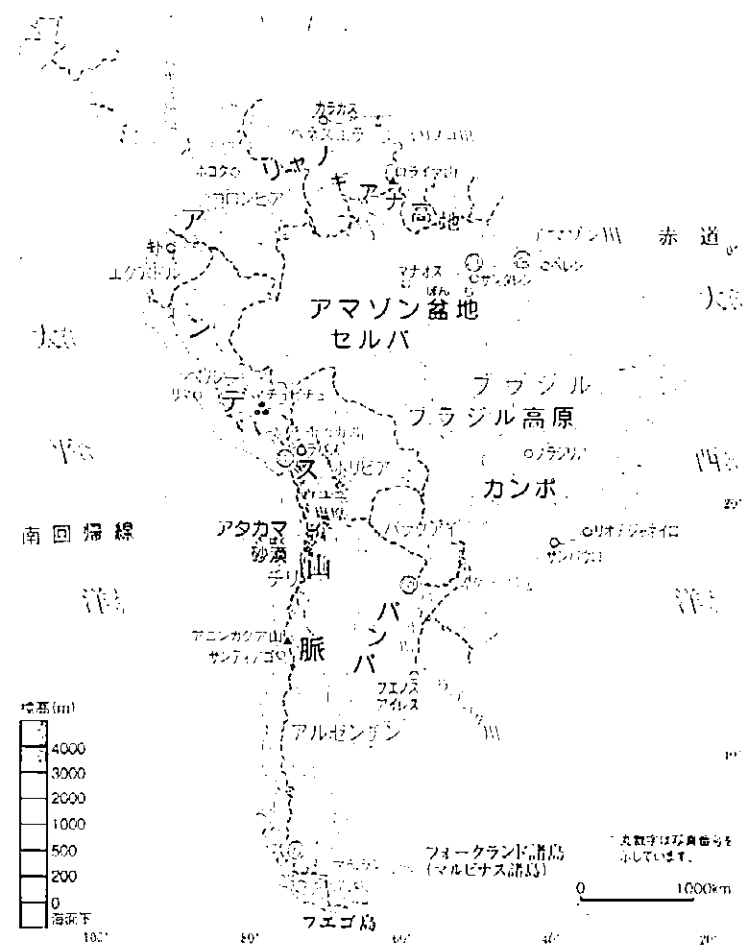


◎タンゴをおどる人（アルゼンチン、ブエノスアイレス、2008年撮影）アルゼンチンの舞踏音楽として知られるタンゴは、ヨーロッパやアメリカ合衆国、現地の音楽がまざり合って生まれたといわれています。㊦p.92

◎大豆の収穫（ブラジル、バイア州、2010年撮影）㊦p.94



◎市場で果物を売る人（エクアドル、キト近郊）エクアドルでは、バナナは重要な輸出品で、日本も輸入しています。㊦p.91

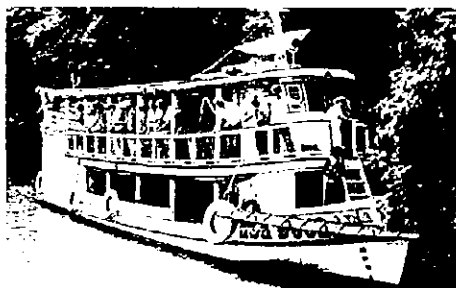


南アメリカ州の 自然環境

面積 1億3616万km ²	アジア 23.4%	ヨーロッパ 16.9	アフリカ 22.3	北アメリカ 18.0	南アメリカ 13.1	オセアニア 6.3
	オセアニア 0.5%					
人口 71億6210万人	アジア 60.0%	ヨーロッパ 14.0	アフリカ 15.5	北アメリカ 12.0	南アメリカ 5.0	オセアニア 2.5
	オセアニア 0.5%					

注：アジアはヨーロッパに比べて10.4倍、南アメリカは7.9倍、オセアニアは5.7倍の人口を擁する。

③世界の面積・人口にせめる南アメリカ州の割合
(2013 年) (Demographic Yearbook 2013)



●アマゾンクルーズで釣りを楽しむ観光客
(ブラジル、サンタレン近郊、2011年撮影)

学習ポイント・ 広大な熱帯林や世界最長の山脈がある南アメリカ州では、地形や気候にどのような特色がみられるのでしょうか。

長大な山脈と大河川 が流れる地形

南アメリカ州は、日本からみて地球の反対側にあたります。南アメリカ大陸の太平洋

アマゾン川は、ナイル川につぐ世界で二番目に長い河川で、赤道の近くを西から東へ流れます。川はばは広く、流域面積は世界最大です。また、川の流れはゆるやかなため、河口から約 1500km さかのぼったマナオスでも、標高は約 90m ほどにすぎません。そのため、海を航行する大きな船がさかのぼることができ、外国からの船も数多くやってきます。

広大な範囲に
広がる熱帯林

南アメリカには、熱帯から寒帯までのさまざま
→ p.16 → p.17
 な気候がみられます。とくに広いのが熱帯の地域



③パンパでの牛の放牧(アルゼンチン、2007年撮影) 広大な平原で牛を放牧しています。牛肉はアルゼンチンのおもな輸出品の一つです。



④ラパスの町なみ(ボリビア、2010年撮影) 首都としては、世界で最も標高の高い都市です。富士山よりも高い、標高4000m以上の高地まで市街地が広がっています。

観光名所となっている氷河地帯

アルゼンチンとチリにまたがるパタゴニアの山岳地域には、南極、グリーンランドにつぐ規模の氷河があります。この氷河は、太平洋からの湿った風が山脈にぶつかって降る雪によってつくられたものです。氷河が広がる地域は国立公園に指定されていて、アルゼンチンの主要な観光地の一つとなっています。なかでもペリト・モレノ氷河は、とけたり凍ったりをくり返しなが、1日に2mも移動することがあり、これを見に多くの観光客が訪れます。気温が上がる夏には、氷河の端の崩落が起こり、展望台やクルーズ船から迫力ある氷河の姿を間近で見ることができます。



⑤巨大な氷河を見学する観光客(アルゼンチン、ロスグラシアレス国立公園、ペリト・モレノ氷河、2009年撮影)

で、南アメリカの面積の半分以上をしめています。アマゾン川流域には世界最大の熱帯林が広がり、数多くの動植物が生息しています。その豊かな自然にふれる観光ツアーは人気があります。

ラプラタ川の中・下流域やチリ南部には温帯の地域がみられます。

- 5 アルゼンチンのブエノスアイレス周辺にはパンパとよばれる草原が広がり、小麦の栽培や牛の放牧が行われています。ペルーからチリの北部にかけての太平洋岸や、アルゼンチンの南部には乾燥帯が分布し、ペルーのリマでは年降水量が10mm以下しかありません。南アメリカの南端は寒帯で、アルゼンチンとチリにまたがる山岳地帯には、氷河がみられる地域もあります。

アンデス山脈にある高原や盆地は、標高が高いため、赤道に近くても気温はあまり上がりません。ふもとではバナナやコーヒーなど、高原では寒さに強いじゃがいもなどがつくられています。

マナオス(ブラジル)	リマ(ペルー)	エル・アルカサル(アルゼンチン)
年平均気温 27.0℃ 年降水量 2324mm	年平均気温 19.3℃ 年降水量 2mm	年平均気温 17.8℃ 年降水量 1273mm
熱帯雨林気候	砂漠気候	温帯海洋気候
1	1	1
4	4	4
7	7	7
10	10	10
1	1	1
4	4	4
7	7	7
10	10	10

⑥南アメリカ州のおもな都市の雨温図(理科年表、平成27年)

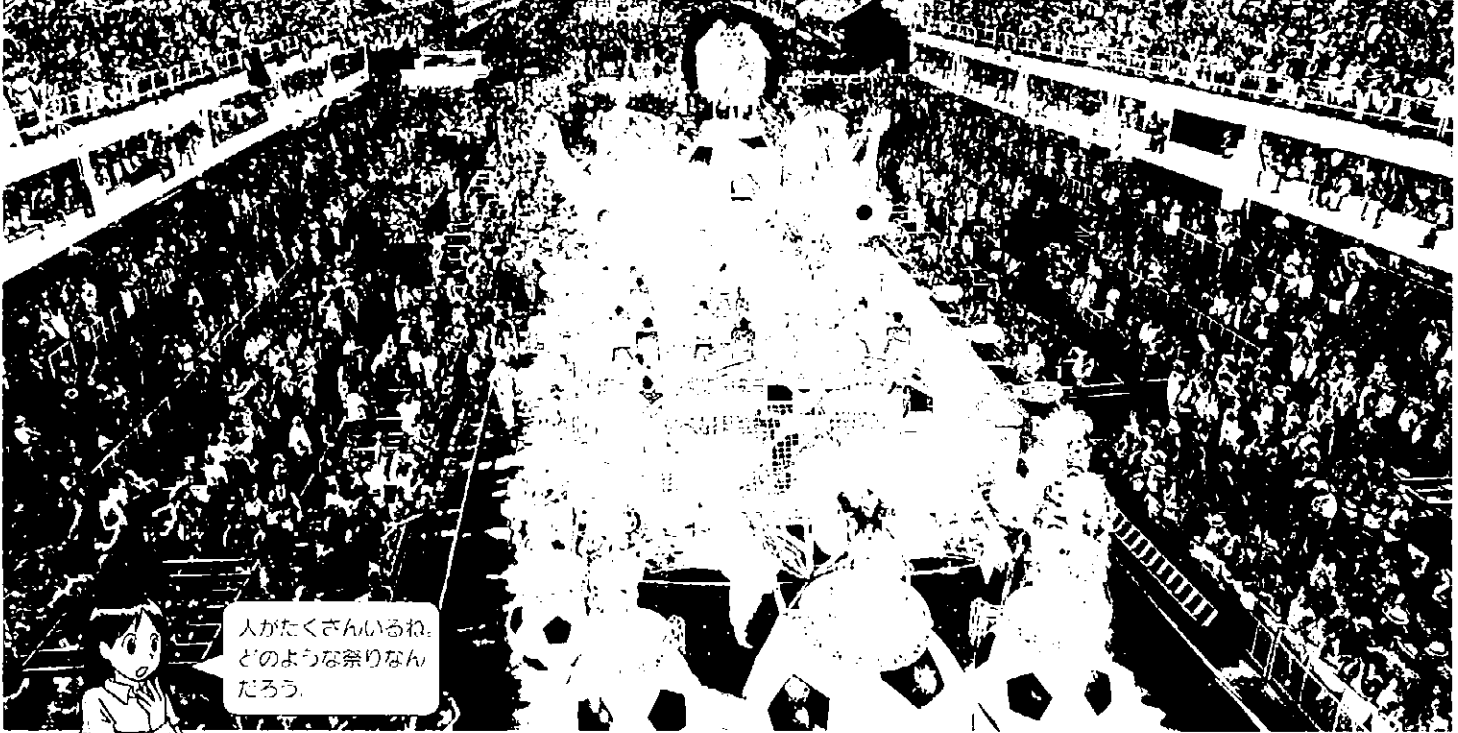
確認しよう ・ 南アメリカを南北につらなるアンデス山脈と東西に流れるアマゾン川を地図帳で確認してみましょう。

説明しよう ・ 南アメリカの気候の地域による違いを、標高に注目して説明してみましょう。

次のページ
から

進む開発と環境問題に
注目して

豊かな自然が広がる南アメリカ州の特色を、急速に進んでいる開発とそれ
にともなう環境問題に注目して、追究していきましょう。



人がたくさんいるね。
どのような祭りなん
だろう。

③リオデジャネイロのカーニバル(ブラジル、2011年撮影) カーニバルはヨーロッパの謝肉祭というカトリックの行事が起源ですが、現行、はなやかなパレードは観光行事として定着しています。

多様な民族と 人々の生活



④カーニバルでの演奏を練習する人々(ブラジル、リオデジャネイロ、2005年撮影) カーニバルで流される音楽はサンバとよばれ、アフリカ由来のリズムや太鼓を使っています。

❶ メキシコから南の地域は、ラテンアメリカともよばれています。言語や宗教などに、スペインやポルトガルを中心とするラテン系民族としての共通性があるからです。

⑤南アメリカの国々の文化には、どのような特色がみられるのでしょうか。

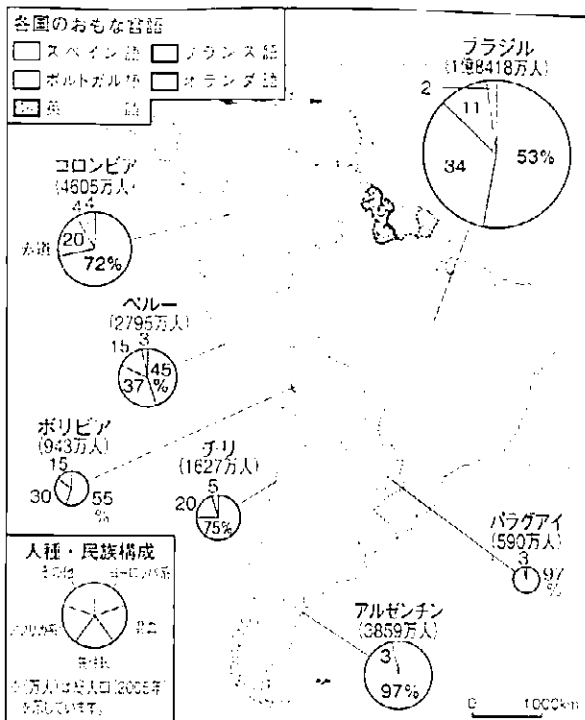
カーニバルにみる
文化の融合

はなやかさで世界中に知られているリオデジャネイロのカーニバルは、ヨーロッパとアフリカの文化が南アメリカで融合して生まれた祭りです。カーニバルはもともとヨーロッパの宗教行事でしたが、アフリカ系の人々ももちこんだ文化が加わることで、新しい形になりました。カーニバルにみられるように、南アメリカでは長い歴史のなかで、さまざまな地域の文化が融合し、祭りや音楽など独自の文化が形成されました。

南アメリカの
成り立ち

もともと南アメリカには、アンデス山脈のインカ帝国に代表されるように、先住民がつくった高度な文明が栄えていました。しかし16世紀になると、スペイン人やポルトガル人などのヨーロッパの人々が進出しました。彼らは、先住民の文明をほろぼして植民地をつくり、ヨーロッパの文化を南アメリカにもちこみました。そのため、現在でも多くの国々でスペイン語やポルトガル語が話され、キリスト教のカトリックが信仰されています。

植民地時代には大きな農場や鉱山で、先住民やアフリカから連れ



◎南アメリカのおもな言語と人種・民族構成(世界年鑑2009, ほか) **【読み方】** 各国で割合が高い人種・民族をあけてみましょう。



ブラジルにわたった日本人

現在、ブラジルには約160万人の日系人が暮らしているといわれます。日本からブラジルへの移住は1908年に始まりしました。そのころの移住者は、サンパウロ州のコーヒー園に住みこんで働きましたが、労働環境が厳しく、にげ出してしまう人もいました。その後、自分の土地を所有し、野菜や果樹の栽培、鶏の飼育などを始める人が出てきました。移住者の中には、都市へ移り住んで飲食店などを始める人もいました。彼らの子孫である日系人は、ブラジルにある大企業で働いたり、医者や弁護士になったりするなど、さまざまな分野で活躍しています。また逆に日本へ移り住んで働く人も数多くいます(→p.238)。

◎日本人街(ブラジル、サンパウロ、2006年撮影) 日本の商品を売る店や和食のレストラン、神社の鳥居など日本のような町なみがみられます。



てこられた人々が奴隷として働かされました。先住民と白人との間では混血も進み、メスチーソとよばれる混血の住民も増えました。19世紀の終わりにはイタリアやドイツをはじめとするヨーロッパから、20世紀になると日本からも、多くの移民が入ってくるようになりました。現在の南アメリカには、先住民のほか、ヨーロッパやアフリカ、アジアなど、さまざまな人種や民族が共存して暮らしています。また、アジアの文化ももちこまれており、ブラジルでもすしなどの和食のレストランは人気があります。

先住民の暮らしと変化

アマゾン川流域では、先住民が、採集や焼畑農業、川魚をとる漁業などで自給的な生活をおくっていました。ブラジルでは現在、先住民の保護地区がつくられ、その中で多くの先住民が暮らしています。ペルーなどアンデス山脈の周辺では、とうもろこしやじゃがいもを栽培したり、アルパカを放牧したりする伝統的な生活がみられます。その一方で、開発や観光地化が進み、昔ながらの先住民の暮らしに変化が起きているところもあります。現在では、織物などの工芸品の売り上げは、先住民の生活の支えにもなっています。

焼畑農業

森林や草原を焼きはらい、その灰を肥料として作物を栽培する農業です。数年たつと土地がやせて、作物が育たなくなるため、別の場所に移動して、これをくり返します。



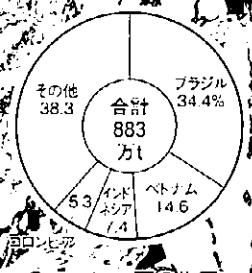
焼畑農業のサイクル

【読み方】 南アメリカには、先住民以外にどのような地域からやってきた人々の子孫が多いでしょうか。本文から二つ書き出してみましょう。

【読み方】 南アメリカの文化の特色を、植民地支配の影響をまじえて説明してみましょう。



「コーヒー豆はどんな
ところでつくられて
いるのかな？」



①のコーヒーの実の収穫(ブラジル、バイア州) 大規模な農園では、機械による収穫が行われています。 (2012年) (FAOSTAT)

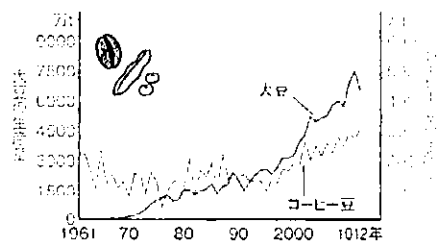
大規模化する農業 と発展する工業

南アメリカの国々では、産業にどのような変化がみられるのでしょうか。

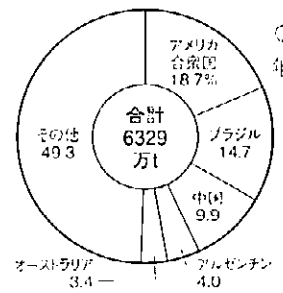
大農場での農業 南アメリカでは、平野や高原を中心に大規模な農業がみられます。ブラジルでは16世紀からさとうきびの大農園がひらかれ、先住民やアフリカ系の人々が労働力となってきました。そして19世紀の初めには、コーヒーを栽培する大農場がつけられました。ヨーロッパなどの先進国でコーヒーの需要が増加すると、コーヒー豆を輸出しているブラジルは、世界一のコーヒー豆の産地になりました。また19世紀に冷凍船が開発されると、ヨーロッパへ牛肉を大量に輸出できるようになり、アルゼンチンのパンパでは大規模な牧場で牛を育てる牧畜が发展しました。

ブラジルは長い間、コーヒー豆の輸出に依存したモノカルチャー経済の国で、天候不良や価格の値下がりのたびに、国の経済は不安定になりました。そのため、近年ではコーヒー豆だけでなく、大豆やさとうきび、オレンジの生産が増えています。とくに大豆は、品種改良や栽培技術が進んだため、それまで牧草地であったところでもつくられるようになり、ブラジルとアルゼンチンの主要な輸出品となりました。大豆をしばった食用油としばりかすからつくられる飼料は、世界中で需要が高まっています。日本やヨーロッパなど

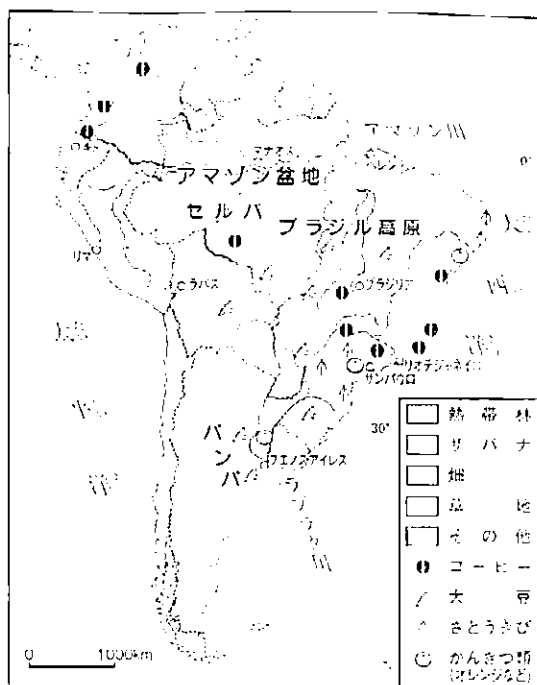
① おもにヨーロッパ系の地主が大きな農場をもち、現地の人々が労働者として、家族とともに住みこみで働いています。また、企業が経営する農場がみられ、農作業の機械化も進んでいます。



◎ブラジルのコーヒー豆と大豆の生産 (FAOSTAT)



◎牛肉の生産 (2012年) (FAOSTAT)

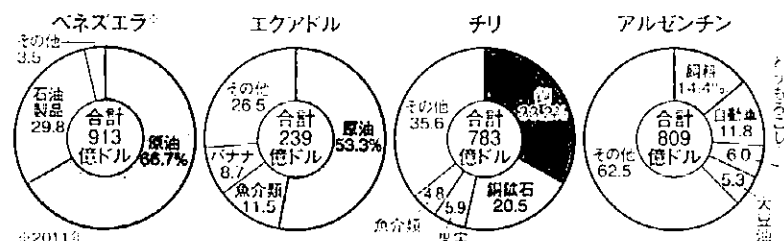


◎南アメリカの植生と農業 (Diercke Weltatlas 2008)

◎**説明** 熱帯林の周辺ではどんな作物がつけられているのでしょうか。

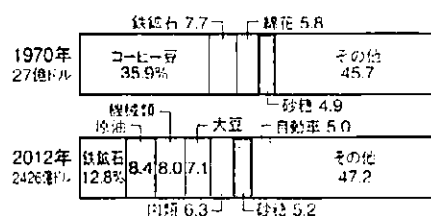


◎チュキカマタ銅山の露天掘り (チリ, 2005 年撮影) チリは世界最大の銅の産出国で、日本にも輸出しています。



◎おもな国の輸出品 (2012 年) (UN Comtrade)

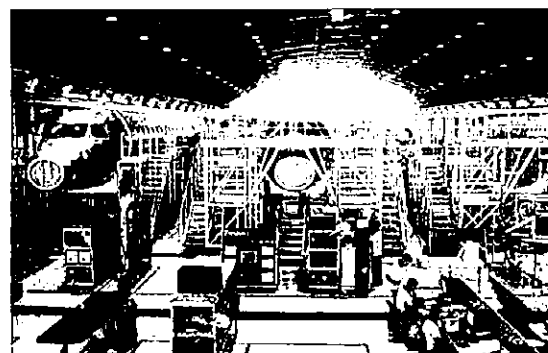
のほか、近年は中国への輸出がのびています。さとうきびは砂糖だけでなく、ブラジルで広く普及しているバイオ燃料の原料になります。オレンジはジュースに加工されて、専用のタンカーで世界中に輸出され、日本でも売られるようになりました。



◎ブラジルの輸出品の変化 (UN Comtrade, ほか)

南アメリカは鉱産資源に恵まれており、ブラジルの鉄鉱石、チリの銅、ベネズエラやエクアドルの原油などが輸出されています。鉄鉱石や銅は、大規模な露天掘りで採掘されています。鉱産資源の輸送のために、鉄道、電力、通信などの施設が整備され、のちに工業にも利用されるようになりました。

ブラジルやアルゼンチンは、1960 年代後半からアメリカ合衆国や日本などの外国企業を受け入れることで、鉄鋼や自動車などの重化学工業を発展させました。とくにブラジルでは、航空機の輸出や、大規模な海底油田の採掘も行われるようになり、急速に経済が発展しました。



◎航空機の組み立て (ブラジル, サンパウロ近郊, 2007 年撮影)

一方、アンデス山脈周辺の国々では工業化はあまり進んでおらず、鉱産資源や農産物の輸出にたよった経済が続いています。近年では、ボリビアのウユニ塩原に埋蔵されているリチウムなどのレアメタルが、貴重な資源として注目されています。

・南アメリカで生産が多い鉱産資源を、本文から三つ書き出してみよう。

・ブラジルの産業の変化を、「モノカルチャー経済」という語句を用いて説明してみよう。



①熱帯林を切りひらいてつくられた製材所（ブラジル、ペレン近郊、2005年撮影）製材所では、熱帯林から伐採された木を材木や炭に加工しています。伐採地のほとんどは、写真の奥に広がるような草地となり、やがて牧場や農地として利用されます。

熱帯林の入植者の話

熱帯林を切りひらいてつくった畑では、カカオやゴムの木などを栽培しているよ。最近では、環境保全の観点から、熱帯林を伐採して大規模な牧場や農地を開発することは難しくなってきたんだ。そこで、いくつかの作物を栽培して、収穫が絶えないようにして、以前よりせまい面積でも売り上げをのぼす工夫をしているんだよ。



熱帯林が伐採されたところは、どうなっているのかな？



ブラジルにみる環境問題

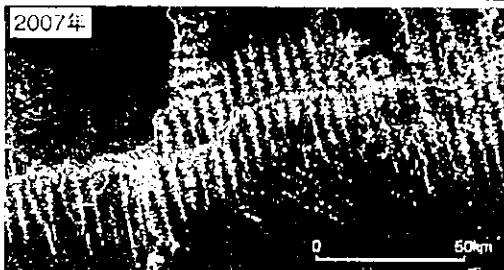
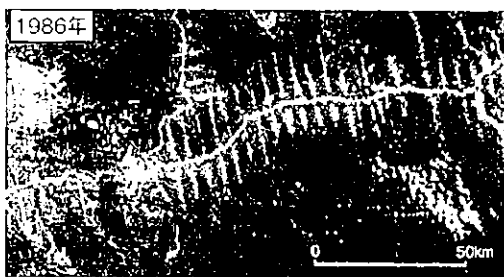
アマゾンをはじめとするブラジルにおける開発は、まわりの環境や人々の生活にどのような影響を与えているのでしょうか。

熱帯林の破壊

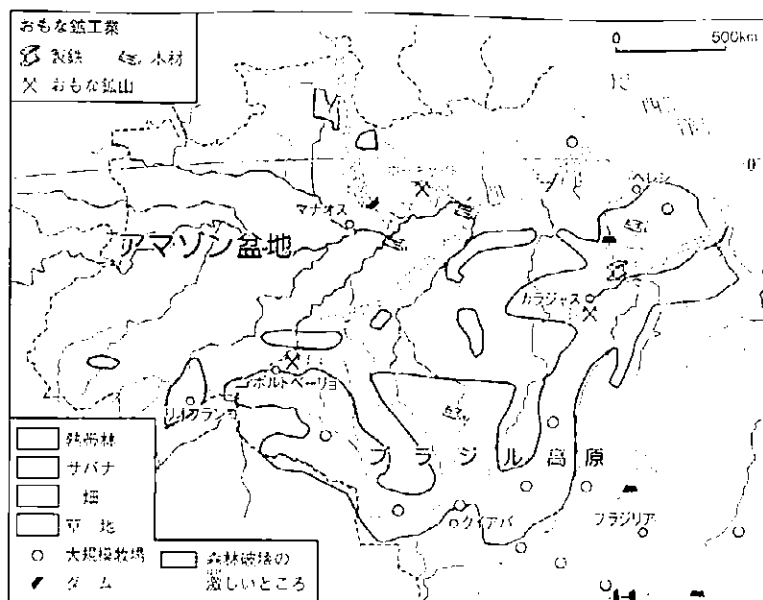
ブラジルのアマゾン川流域は、長い間手つかずの自然が残る土地でした。しかし19世紀になると、中流域のマナオスを中心にゴムの大農園がつけられました。さらに20世紀後半には、経済を発展させる目的で大規模な開発が始まりました。例えば、鉱山を開発するために熱帯林が切りひらかれ、鉄鉱石を運ぶための鉄道がつけられました。アマゾン盆地を横断する大きな道路が開通すると、道路沿いの熱帯林が広い範囲で切り出され、世界各地へ輸出されました。伐採のあと地は牧場や農地に変えられ、肉牛が飼育されたり、大豆が栽培されたりしています。最近では、増えてきた電力需要に対応するため、アマゾン川の支流にダムの建設が進んでおり、熱帯林が水没するという問題もあります。

熱帯林の伐採による影響と保全の取り組み

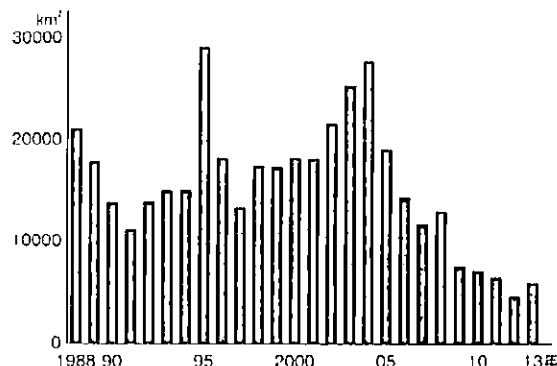
ひとたび熱帯林を伐採すると、その土地をもとにもどすのは大変難しくなります。また、熱帯林の伐採によって、二酸化炭素の吸収量が少なくなり、地球温暖化が進むと考えられています。さらに、貴重な動植物



②アマゾン川流域で拡大する熱帯林の伐採（ブラジル）アマゾン川流域を横断する道路から外側に向かってのびる伐採のあとには、魚の骨のように見えることから「フィッシュボーン」とよばれます。



① アマゾン川流域の開発地域
(Diercke Weltatlas 2008, ほか)



② アマゾンの森林伐採面積の推移 (INPE 資料)
森林伐採面積はどのように変化しているのでしょうか。

世界の諸地域 南アメリカ州

が絶滅したり、自然環境に適応した先住民の生活がおびやかされたりすることも心配されます。そこで、アマゾン川流域の熱帯林を将来にわたり保存するため、さまざまな取り組みが行われています。熱帯林の一部は、国立公園やユネスコの世界遺産などの保護地域に指定され、開発が規制されるようになりました。また、違法な伐採を防止するために、伐採が進んでいる地域を人工衛星から監視するしくみも導入され、それには日本の技術も生かされています。

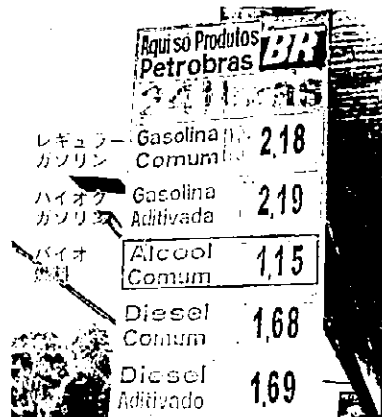
環境保全をめぐる 新たな課題

ブラジルでは、さとうきびを原料とするバイオ燃料で走る自動車が普及しており、二酸化炭素の排出量をおさえる取り組みとして注目されています。しかし、ブラジル高原では、もともと牧草地であったところがさとうきび畑に変えられ、農薬や肥料によって地下水が汚染されるなどの新たな環境問題が起こっています。バイオ燃料の普及のように、環境に配慮した取り組み自体が、その土地のもともとの環境をくずす場合もあり、開発と保護のバランスをとることが課題となっています。

近年では、ブラジルのサンパウロ州を中心に、ユーカリの植林が増加しています。ユーカリは植林されてから伐採までの期間が短く、製紙用のパルプに加工され、地域の人たちの大切な収入源となっています。しかし、ユーカリは土壌の養分の消費が激しく、水分も大量に吸収して周辺の乾燥化を進めることなどから、まわりの環境への影響が心配されています。

バイオ燃料

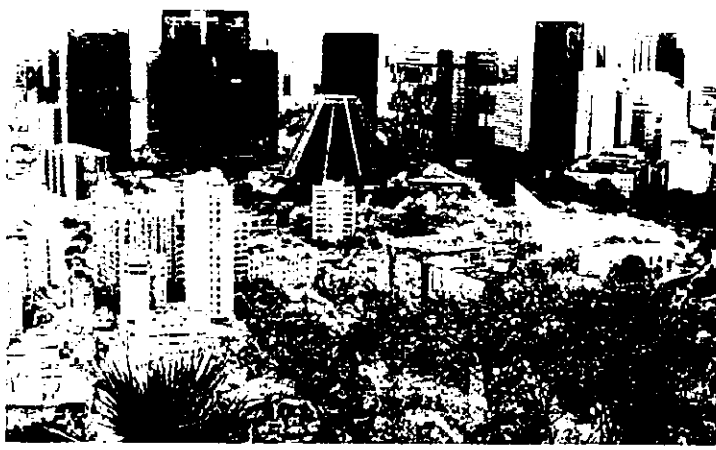
さとうきびやとうもろこしなど、おちに植物を原料としてつくられる燃料です。大気中の二酸化炭素を吸収して光合成する植物を原料とするため、もやしても計算上は大気中の二酸化炭素が増加せず、環境にやさしいエネルギーとして注目されています。日本でも稲わらなどからバイオ燃料をつくる技術が研究されています。



③ ガソリンスタンドで売られているバイオ燃料
(ブラジル、サンパウロ、2005年撮影)

・ 熱帯林がどのような目的で伐採されているのか、本文から書き出してみよう。

・ 熱帯林保全の取り組みと、環境保全をめぐる新たな問題にはどのようなものがあるのか、説明してみよう。



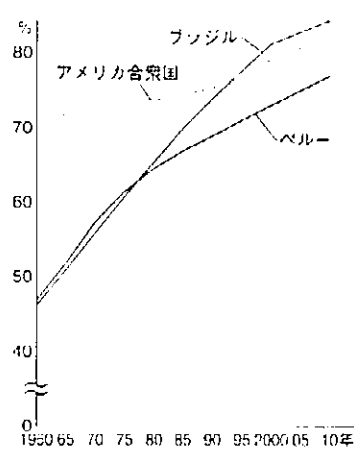
な発展を続ける都市(ブラジル、リオデジャネイロ、2013 年撮影) 中心部にはオフィスビルや高層マンションが建ち並びます。

同じ都市なのに、場所によって違いがみられるのはどうしてだろう？

③山の斜面に広がるスラム(ブラジル、リオデジャネイロ、2012 年撮影) 急斜面などの不便な場所にはスラムが広がります。このような地域でも 2016 年のオリンピックの開催に向け、治安の改善や生活環境の向上などの対策が進められています。

④(長活用) 写真②と③の建物の違いに着目しましょう。

産業の発展と 開発にともなう問題



③おもな国の都市人口の割合の推移(国連資料) その国の人口のうち、都市に住む人の割合を表しています。

④(活用) 産業の発展によって、都市に起こった変化を、本文から書き出してみましょう。

⑤(活用) 産業が発展し、開発が進められることによる、地域の問題を説明してみましょう。

①(活用) 産業が発展することで生まれる問題には、どのようなものがあるのでしょうか。

都市の開発と 町なみの変化

経済発展のいちじるしいブラジルは、オリンピックやサッカーワールドカップの開催国に選ば

れました。サンパウロやリオデジャネイロのような大都市では、市街地が郊外に拡大し、地下鉄も延長されています。海外からおおぜいの観光客が訪れる海岸沿いの地域でも再開発が進んでいます。

産業の発展と進む 開発にともなう問題

ブラジルでは、産業の発展により、都市化が進み、人々の生活水準も高くなりました。

その一方で、植民地時代からの影響も残り、内陸部の農村との経済的な格差も広がりました。また 20 世紀後半になると、農業の機械化が進み、農作業にかかる手間が省けるようになったので、それ

まで農村に住んでいた人の中には職を失い都市へ移動した人もいました。産業が発展した都市では、働く機会を求めて多くの人が集まり、急激に人口が増加したことにより、労働条件のととのわない賃金の安い仕事に就く住民も出てきました。そのような人々が丘陵や河川敷などに住みついて、スラムとよばれる居住環境の悪い地域が形成されました。スラムには犯罪などの治安問題のほか、ごみの増加などによる環境問題や衛生問題もあります。今後、経済的な格差をなくしていくための取り組みが求められています。

南アメリカ州 (p.88～98)



確認問題

1. A～Fの国名を答えましょう。
2. ㉑～㉓の山脈名、河川名、高地・高原名を答えましょう。
3. ①～⑦にあてはまる語句を、教科書をふりかえりながら答えましょう。

南アメリカの国々(→ p.92)

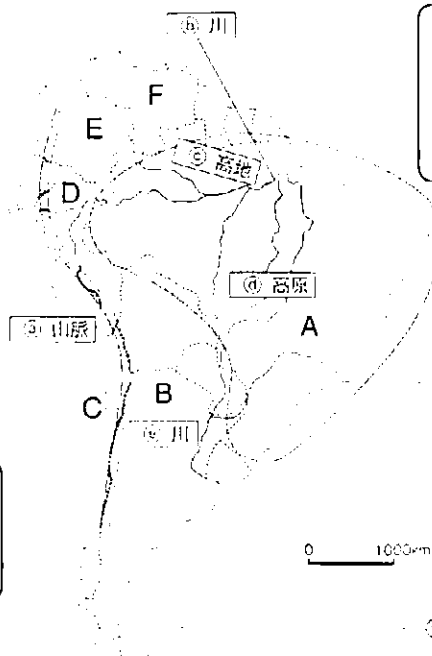
- ・言語や宗教などに残る ① の文化

豊富な鉱産資源(→ p.95)

- ・ブラジルの鉄鉱石、ペリウの ②、ベネズエラやエクアドルの原油などは重要な輸出品

B の大平原(→ p.91, 94)

- ・ ㉑ 川下流域に広がる ③ とよばれる草原では、小麦の栽培や牛の放牧が盛ん



広大な熱帯林(→ p.91, 93, 96～97)

- ・先住民による ④ 農業
- ・開発が進み、伐採あと地は牧場や農地などに
- ・カラジャス鉱山の ⑤ を運ぶための鉄道の建設

A (→ p.92, 94～95, 98)

- ・リオデジャネイロのカーニバルが有名
- ・ ㉒ 高原などではコーヒーの栽培だけでなく、⑥ の生産が盛増
- ・工業では重化学工業のほか、航空機の輸出など先端技術産業も発達
- ・経済成長の一方で、都市では ⑦ とよばれる居住環境の悪い地域も形成

③ 白地図を使ったまとめ



説明問題

南アメリカ州は、産業の発展や進む開発とその一方で起こる問題について学習してきました。学習した内容をもとに、開発とそれによる問題を表にまとめてみましょう。

開発が進む前の南アメリカの姿	例：アマゾン川流域では、焼畑農業や漁業などで自給的な生活をおくる
開発の具体的な内容	
産業の発展と開発にともなう問題	

③ 南アメリカ州の開発とそれによる問題をまとめた表



まとめ

南アメリカ州の学習を通して、興味をもったことや疑問に思ったことをあげてみましょう。

